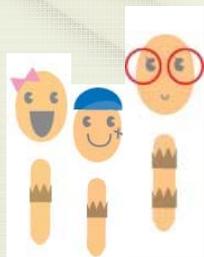


学校図書館支援を目的とした
ポータルサイト構築
— NetCommonsを活用した実践紹介



2007年11月7日
第9回図書館総合展
SLiiCプロジェクト
代表 大作光子

プロジェクト発足の動機



学校図書館の現状

法律・制度の整備

–2001年12月

- 子どもの読書活動の推進に関する法律

–2005年7月

- 文字・活字文化振興法

–2005年12月

- 読解力向上プログラム

利用機会の拡大

–総合的な学習の時間

⇒調べ学習等での活用の機会の増加

–朝の読書活動などの広がり

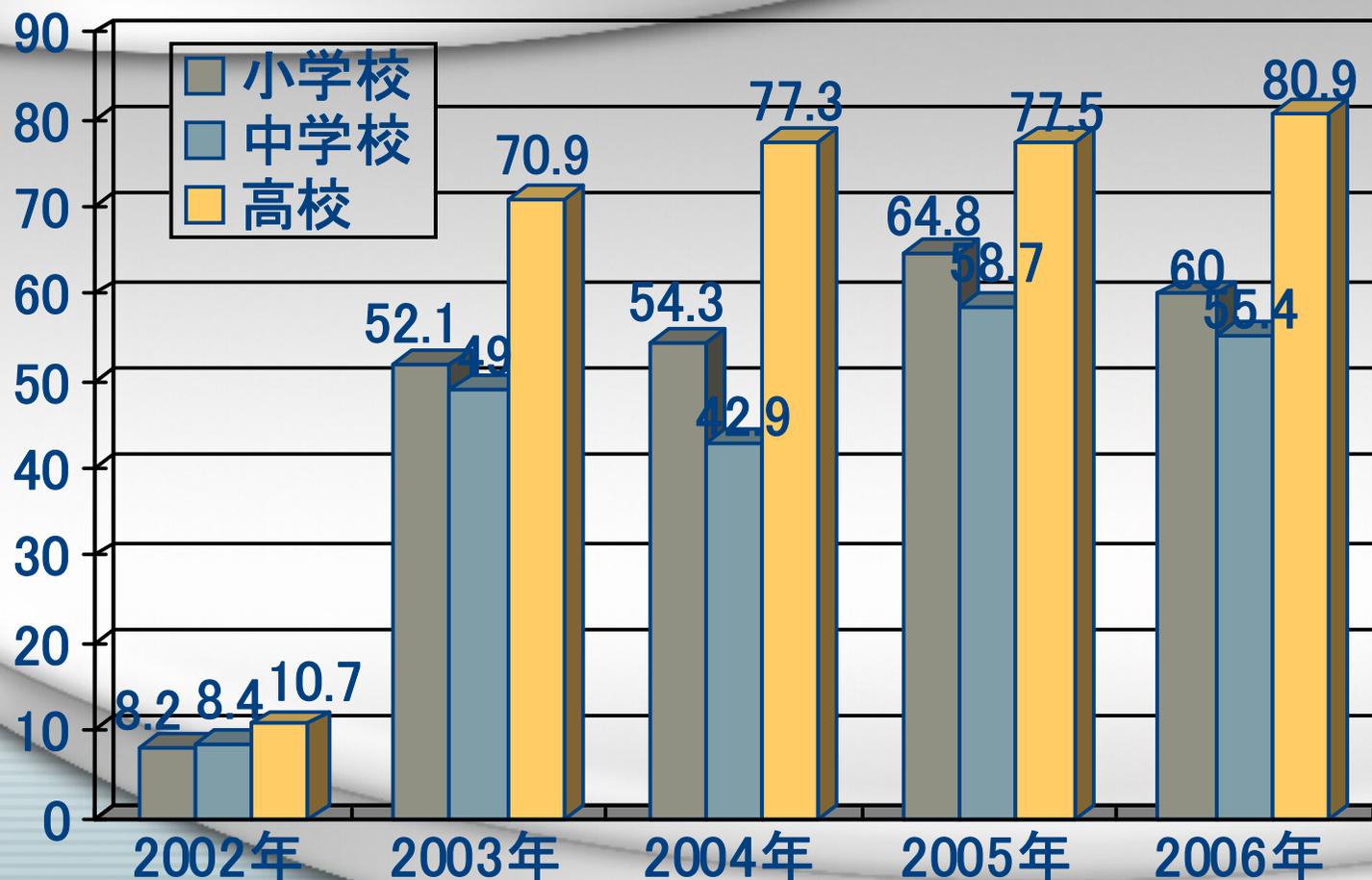
⇒全国で約2000校で実施

学校図書館職員の現状

司書教諭配置率

(全国学校図書館協議会調査部調査2006年6月。対象は小・中は公立のみ無作為抽出1318校)

(%)



学校図書館職員

— 司書教諭は兼任のため図書館業務まで手が

ブックコートのか
け方がわからない

よい

社会科の授業で学
校図書館を利用し
たいといわれたけど、
どう支援しよう？

— 結果的に個々人に能力差が生じている

— 実質的に一人職場になりがち

— 研修の機会が少ない

コミュニケー
ション不足

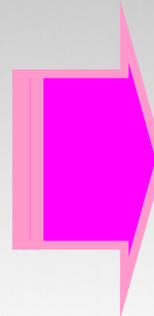
そこで…SLiic(スリック)発足



何かできないかな?



……教育, システム開発



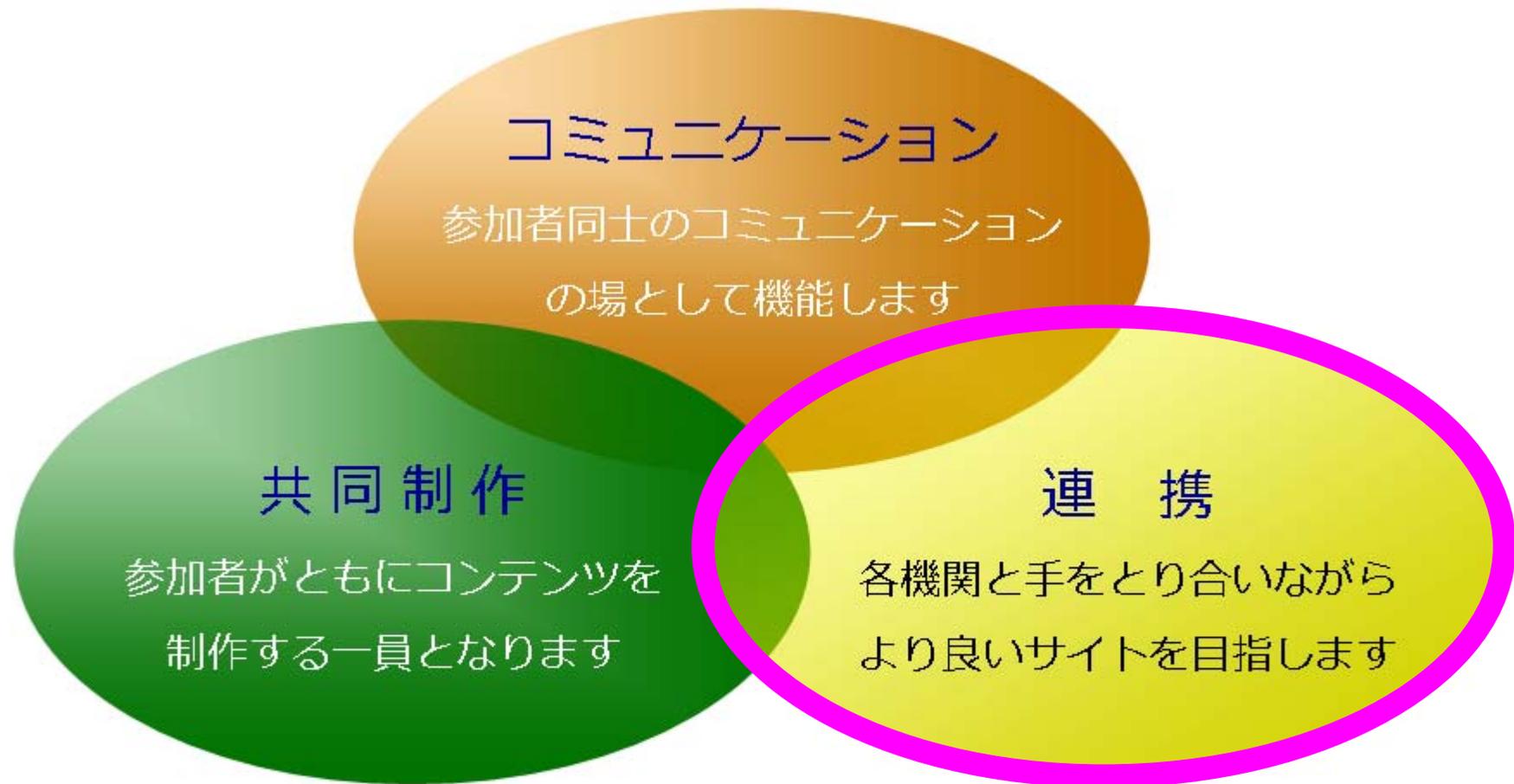
NCを活用した
ポータルサイト
構築による支援

第1回NCカンファレンス参加



……元学校図書館員

SLiiiC= School Libraries 3C= SLIII C= SLiiiC
Communication



コミュニケーション
参加者同士のコミュニケーション
の場として機能します

共同制作
参加者がともにコンテンツを
制作する一員となります

連携
各機関と手を取り合いながら
より良いサイトを目指します

Collaboration

Combination

3つの**C**

プロジェクトの構成要素



アドバイザー
NII 新井紀子

共同勉強会
国立国際子ども図書館

学校図書館

コンテンツ制作
とサイト運営

大学生
学校司書
司書教諭
大学図書館員
公共図書館員
研究者
(約40名)



SLiicの目指すもの！



交流

- ・参加者同士による交流，学び合い，ユーザー参加型のコンテンツ制作

- ・児童書出版社紹介，図書館支援コミュニティ一覧提供
- ・教員・ボランティア対象のコンテンツ提供開始

コア・コンテンツ 提供

(日常業務に必要な技術、活動事例の紹介、運営マニュアル)

学び

情報共有の場としての機能を持ち合わせているため(掲示板、キャビネット)

公開ページとグループでのページを使い分ける事ができるため

学業と活動の両立のための作業効率化

ある部分では勉強のためにサーバ管理やHTMLなどに挑戦！

C communication

コミュニケーション

参加者同士のコミュニケーション
の場として機能します

共同制作

参加者がともにコンテンツを
制作する一員となります

連携

各機関と手を取り合いながら
より良いサイトを目指します

C collaboration

C ombination

3つのC

チーム内の情報共有 - GroupRoom活用 SLiic

コンテンツ制作チーム

ユーザー調査

コンテンツ化計画

連絡・調整など事務

キャビネットの活用！

■一覧表示
現在の場所 ルート アドレス:

名前	サイズ	コメント	作成者	登録日時	管理	削除
その他	-	議事録format, ログ	大作 光子	2006/06/22 14:08:01	編集 圧縮	<input type="checkbox"/>
アンケート	-	アンケート集計作業用フォルダです。	長屋 俊	2006/07/05 15:53:02	編集 圧縮	<input type="checkbox"/>
議事録	-	-	長屋 俊	2006/05/31 18:24:52	編集 圧縮	<input type="checkbox"/>
議事案	-	-	大作 光子	2006/06/22 13:56:52	編集 圧縮	<input type="checkbox"/>
合宿!	-	-	長屋 俊	2006/08/08 18:27:19	編集 圧縮	<input type="checkbox"/>
mediasociety03.doc (13)	88.5KB	情報メディア学会の原稿です♪	大作 光子	2006/10/29 14:36:11	編集 圧縮	<input type="checkbox"/>
sliiicschedule-2007.xls (23)	48KB	2007夏合宿予定表	大作 光子	2007/07/26 05:44:37	編集 圧縮	<input type="checkbox"/>
情報メディア学会発表.ppt (10)	770KB	-	大作 光子	2006/11/24 23:16:34	編集 圧縮	<input type="checkbox"/>

削除

Webチーム

サーバ管理

動画編集

サイトデザインなど

掲示板での事務連絡！

Webチームのページ 2007

このページは、コンテンツ化の過程で培ったノウハウの共有、HTMLやCSS、PHPなどの雛形ファイルの管理のために利用しましょう。

2007年度 合宿メンバ

※ 役割は主観で決めています。決して他意はないです

- * よしだ(リーダー): 調整役。
- * たかはし: サーバ関係、そしてディズニ。
- * newはさぎ: 作業支援、料理はお任せ
- * おっちゃん: 主に動画編集、Webデザイン、windows標準ツール使わせたら右に出るものはない。
- * ふのっち: 主にHTML、タグ打ちのスペシャリスト。今後はFlashも...
- * newはうらくん: Web全般、つくしたちの微妙な動きをみに再現。

■一覧表示
現在の場所 ルート アドレス:

名前	サイズ	コメント	作成者	登録日時	管理	削除
si001.html (2)	3.5KB	自己紹介ページフォーマット	吉田 敏也	2006/08/17 21:16:05	編集 圧縮	<input type="checkbox"/>
読み聞かせDB[仮]作成作業報告.txt (0)	1.7KB	-	佐々木 一洋	2007/07/30 14:26:24	編集 圧縮	<input type="checkbox"/>

削除

参照... ファイル追加 (ファイルサイズは2Mbyteまでです。)

フォルダ名称: ファルダ作成

C communication

コミュニケーション

参加者同士のコミュニケーション
の場として機能します

共同制作

参加者がともにコンテンツを
制作する一員となります

連携

各機関と手を取り合いながら
より良いサイトを目指します

C collaboration

C combination

3つのC

時間

- コンテンツ制作—夏合宿2泊3日 /年 07年度 15人
- 定例ミーティング—1回/1週～2週間

人数

- 07年度合宿参加 図書館職員 6名
学生 9名

参加形態

- ボランティア

図書の補修方法

作業ステップ

Step1

ポイント
の確認

Step2

シナリオ
作り

Step3

リハーサル
/ 撮影

Step4

動画編集

作業概要

- ・ 実践する本の選定。
- ・ 作業工程の重要なポイントを挙げる。

- ・ ポイントごとにテキスト情報の決定と撮影手順を書き出す。

- ・ ハリを通してカメラ割りを決める。
- ・ 2台の角度から撮影。

- ・ web構チームへ引継ぎ。
- ・ 編集する。
- ・ flash変換

コンテンツ制作チーム

Webチーム

読み聞かせ・紹介した本の事例集



[DBモジュール活用]

- 調布市の学校図書館職員の方の実践例をもとに、アンケートによる調査協力を依頼し、メタデータ項目を決定。
- ユーザーが自分の紹介本を登録できる。

参考資料：『学校図書館年度末報告 平成18年度』調布市学校図書館専門嘱託員[編]， 調布[調布市]， 2007.

メタデータ項目	内容
学校名	例) 調布市立北ノ台小学校
お名前	例) 横山寿美代
タイトル *	例) ちいさな1
タイトル (ふりがな)	例) チイサナ イチ
著者・訳者など	例) アン・ランド, ポール・ランド作 谷川俊太郎訳
出版社 *	例) ほるぷ出版
出版年	例) 1994年
読み聞かせした(紹介)した時期(わかる場合)	例) 2007/4/1
読み聞かせ(紹介)した対象学年 *	例) 小学1~3年
読み聞かせ(紹介)した時間	例) 図書の時間
コメント (ここがよかった! うけた! など) *	例) ちいさな1が2~9まで、友達を求めては断られ、最後に0と一緒に10になれる、という過程に、子供たちが素直にひきつけられていった。1年2年3年とも、同じように楽しめた。美しい絵、谷川氏のリズムある訳、眺めても、聞いても、読み手も喜ばしい秀作。
画像 * **	
ISBN **	例) 4-593-50314-0
ファイル **	
リンク **	
評価 **	

* 一覧表示で掲載される基本項目

** 新規に追加した項目

- 図書館職員によるGroup Roomの活用促進

- 図書便りなど、各自が作成したドキュメントの共有
- 掲示板を活用して、図書などメディアの相互貸借に関わる手続きを円滑にする



ご清聴
ありがとうございました

• サイトへのアクセスはこちら

<http://www.sliic.org/>

• ご連絡をお待ちしております。

E-mail :

sliic-project@slis.tsukuba.ac.jp

(担当: 大作)